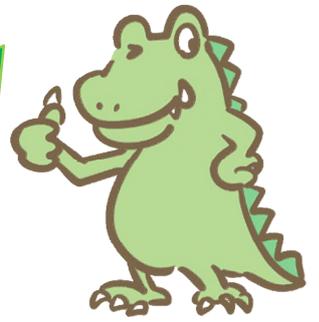


in 桂沢湖



植樹会を行いました



平成28年10月25日

桂沢ダム湖岸を緑化するために、桂沢ダム管理支所、幾春別川ダム建設事業所の職員で植樹会を行いました。

当事業所では、裸地化した桂沢ダムの湖岸の「景観の緩和」、「表土の流出防止」、「自然環境の保全」を目的として、平成13年から三笠市内の小学生と「水辺の緑いっぱい作戦」を実施しています。

今回は、約10年前の「水辺の緑いっぱい作戦」で植えられた「エゾミソハギ」と「タチヤナギ」を母樹として、「エゾミソハギ」を約60ポット、「タチヤナギ」を約100本桂沢公園の近くの湖岸に植樹しました。

植樹方法と、「エゾミソハギ」や「タチヤナギ」は水に沈んでも枯れにくいという事を教えて頂きました。

植樹の方法が分かったところで・・・
植樹スタート！！



場所によっては地面が固く、穴を掘るのが大変でした・・・



▲エゾミソハギ▲



▲タチヤナギ▲

今年の「水辺の緑いっぱい作戦」の様子はこちらから



http://www.hkd.mlit.go.jp/sp/iku-shunbetu_damu/kluhh4000000d420-att/kluhh4000000d4h9.pdf